

## 3. 2 小学校3・4年生（2－2） 指導の概略

### Ⅱ. 対処行動を知る C. 学校や自宅周辺の避難場所を知る（街歩き）

指導する学年	小学校3年生	指導する時間	社 会	指導する時数	2・3 / 7 時間
目 標	地域の避難場所の情報を交流し、学区内の避難場所についての情報を深める。				
使用する資料	【動画-13】湾口防波堤整備効果 【写真-08】湾口防波堤・防潮堤 【写真-13】釜石市内にある石碑 【資料-01】釜石市津波浸水予測図 【地図-01】学区の地図				

#### 1. 導入

- (1) 前時の学習を振り返り、地域の避難場所について事前に聞いてきたことをもとに、本時は避難場所についての理解を深めていくことを確認する。

#### 2. 展開

- (1) 自分の地域の避難場所を発表させ、白地図に記入していく。

【地図-01】学区の地図

- (2) 津波浸水予測図を見て、どこまで津波が来るのか、避難場所はどこにあるのかを確認する。

【資料-01】釜石市津波浸水予測図

- (3) 石碑、湾口防波堤などの写真を提示する。

【写真-13】釜石市内にある石碑

【写真-08】湾口防波堤・防潮堤

- (4) 湾口防波堤などの施設の効果を紹介する。

【動画-13】湾口防波堤整備効果

→タウンウォッチング（街歩き 1時間）

- (5) 実際にいくつかの避難場所に行き、それらがどこにあるのかを確認する。  
(6) 堤防、標識や石碑がどこにあったか白地図に記入する。

#### 3. まとめ

- (1) 白地図に記入したり、避難場所等に行ったりして気づいたことを振り返り発表させる。  
(2) 次時は、いろいろな生活の場面ごとに、避難方法を考えることを伝える。

#### 4. 確認

- (1) 堤防を越えて、津波がやってくる可能性があることを知ることはできたか？  
(2) 地区の危険な場所や避難場所を知ることができたか？

関連する  
教科・行事等

【小3社会科】1 ◎もっといろいろ知りたいね 1 学校のまわり

## 3. 2 小学校3・4年生（2－2） 指導の注意点

### 1. 導入

- (1) 前時の学習を振り返り、地域の避難場所について事前に聞いてきたことをもとに、本時は避難場所についての理解を深めていくことを確認する。

### 2. 展開

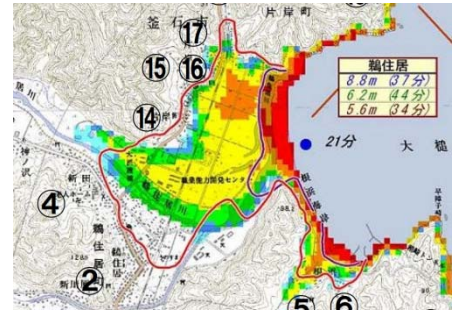
- (1) 自分の地域の避難場所を発表させ、白地図に記入していく。
- (2) 津波浸水予測図を見て、どこまで津波が来るのか、避難場所はどこにあるのかを確認する。  
→調べてきた避難場所が正しいかどうかを確認させる
- (3) 石碑、湾口防波堤などの写真を提示する。  
→石碑などの写真は、タウンウォッチングで行く場所にあるものを選んで提示する
- (4) 湾口防波堤などの施設の効果を紹介する。  
→左上が堤防あり・・・犠牲者 29名  
→右下が堤防なし・・・犠牲者 146名  
堤防を整備してもそれを超える津波は来ることをおさえる

→タウンウォッチング（街歩き 1時間）

- (5) 実際にいくつかの避難場所に行き、それらがどこにあるのかを確認する。
- (6) 堤防、標識や石碑がどこにあったか白地図に記入する。

### 3. まとめ

- (1) 白地図に記入したり、避難場所等に行ったりして気づいたことを振り返り発表させる。  
→地域の津波の危険な場所や避難場所をおさえる
- (2) 次時はいろいろな生活の場面ごとに、避難方法を考えることを伝える。



【資料-01】  
釜石市津波浸水予測図



【写真-13】  
釜石市市内にある石碑



【写真-08】  
湾口防波堤・防潮堤



【動画-13】[2:00]  
湾口防波堤整備効果